



日本人であることを再確認したリオデジャネイロオリンピック

校長 山崎 勝之

佐渡市では、「佐渡を知り、愛し、誇りに思う子」の育成を進めており、八幡小学校でも「佐渡・八幡を知り、愛し、誇りに思う子」の育成を進めております。夏休みは、1学期のふるさと学習の成果を生かし、地域とのかかわりを深める期間でした。私も、佐渡金銀山や小木ジオサイト、宿根木等の見学に行ったり、佐和田海岸の清掃ボランティアに参加したりすることで、佐渡を知り、愛し、誇りに思うことにつながる体験をしました。

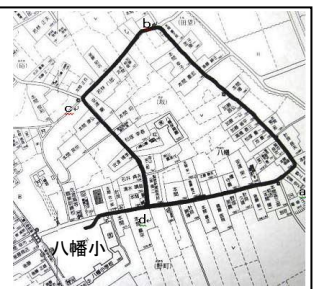
夏休み後半は、リオデジャネイロオリンピックがありました。郷土愛は自国を愛する心につながります。私は、日本選手を応援することを自分のめあてとし、がんばりを知り、日本を愛し、誇りに思う気持ちを高めようとテレビ観戦を続けました。金メダル12個、銀メダル8個、銅メダル21個という過去最高のメダル数を獲得した競技の様子は、連日、テレビで放映されました。選手が最後まであきらめず全力でひたむきに戦い、その結果として生まれる記録や勝利する姿から夢と感動をもらいました。

NHKは、5年前から「アスリートの魂」という番組を放映し、トップアスリートの技の奥深さ、競技や練習、ケガにまつわる苦悩等の舞台裏を伝えています。この番組からは、トップアスリートがいかに長い期間、厳しいトレーニングを積み、時にはケガと戦い、努力と工夫を重ねてきたかが分かります。そんな過程を知ると、選手への見方が変わり、観戦に対する思い入れが一層強くなりました。人生をかけて試合に臨む選手のがんばりは、私自身の仕事に向かう姿勢や日常生活の在り方を振り返る機会にもなりました。

9月7日～9月18日は、リオデジャネイロパラリンピックが開催されます。この観戦や八幡小のふるさと学習が、日本人であることを再確認し、郷土と日本を愛する心を育む機会になることを願っています。

マラソン大会にかかわる道路使用についてのお知らせ

マラソン大会	10月1日(土)	8:55～	1・2・3年スタート
* 予備日	10月4日(火)	10:45～	4・5・6年スタート
第1回試走	9月20日(火)	10:30～12:10	試走予備日
第2回試走	9月29日(木)	10:30～12:10	9月30日(金)



学校説明会について *地域の皆様、祖父母の皆様もお越しください

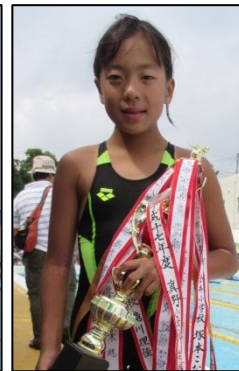
- 1 期日 9月2日(金) 14:55～15:25
- 2 会場 八幡小学校 2階 プレールーム
- 3 内容 子どもたちの活動を写真で紹介するとともに、「児童アンケート」「保護者アンケート」の結果を紹介します。また、学校関係者評価委員会での話題をお示しし、保護者の皆様からもご意見を承ります。それをもとに、2学期の教育活動を再検討します。

親善水泳大会 金メダル3名 *you are my hero*

8月2日(火)佐渡市小学校親善水泳競技大会が開催されました。市内の5、6年生と競い合い、親睦を深めました。2か月間、練習に励みました。5年生は50mを泳ぎ切ることができるようになり、5年生、6年生ともに記録を伸ばしてきました。

個人種目入賞者

1位	6年女子50m背泳ぎ	近藤 (可)
1位	6年女子50mバタフライ	近藤 (結)
1位	5年女子50mバタフライ	池田
2位	5年女子200m個人メドレー	池田
3位	6年女子200m個人メドレー	近藤 (可)
3位	5年女子100m平泳ぎ	本間
4位	6年女子200m個人メドレー	近藤 (結)
6位	5年女子50m背泳ぎ	稲辺



リレー種目入賞者

2位	5年女子200mメドレーリレー	稲辺 本間 池田 馬道
4位	6年女子200mメドレーリレー	近藤 近藤 石井 高木
4位	5年女子200mリレー	石井 稲辺 本間 池田
5位	6年女子200mリレー	近藤 石井 高木 近藤



梶田さんがつくったうちわを振って応援



優勝トロフィーをもって全員で記念撮影



会場の外で6年生だけで記念撮影

本間ますみ・ペットボトル工作教室

ペットボトルアート「朱鷺の舞う佐渡の自然」は、10月31日まで佐渡博物館で開催中です。

8月6日(土)、八幡集落センターで、夏休み親子工作教室が開催されました。講師は、ペットボトルアーティストの本間ますみさん(八幡小卒業生)です。児童8名、保護者5名、職員4名が参加しました。ペットボトルを材料にして、昆虫などを作りました。



事務局担当者のあいさつ



ますみさんに教えてもらう子どもたち



親子でペットボトル工作